

## 【利用状況】

ホールについて

## ■ 観光会館利用状況

年度	ホール						稼働率	展示室
	利用回数		入場者数			稼働率		利用回数
	(回)	市内	市外	(人)	市内			市外
H18	96	84	12	21,603	19,803	1,800	26.3%	54
H19	104	97	7	18,523	17,147	1,376	28.5%	61
H20	92	89	3	22,179	18,973	3,206	25.2%	57
H21	87	84	3	14,307	10,177	4,130	23.8%	53
H22	58	55	3	11,982	10,522	1,460	15.9%	44

## &lt;参考&gt;

全国のホール稼働率(1,760 施設の平均 56.7%)

1000~1499 人 369 施設 47.4%

500~999 人 550 施設 51.4%

499 以下 679 施設 56.8%

図書館について

現在の状況

平成17年度(移転前)

登録者数 6,270人

貸出者数 23,655人

貸出冊数 75,452冊

平成23年度(移転後)

登録者数 12,974人(2.07倍)

貸出者数 43,061人(1.82倍)

貸出冊数 142,386冊(1.89倍)

※ 熱海市では入館者数を把握していない。

## &lt;参考&gt;

武雄市図書館

入館者数 3.61倍

貸出者数 2.03倍

貸出冊数 1.60倍

小布施町立図書館

入館者数 4.38倍

貸出者数 - 倍

貸出冊数 2.21倍

公共施設の維持管理等にかかる経費は、施設利用の対価として利用者からの使用料によりその一部を補っています。使用料は、利用者からすると安価であることが望まれますが、この場合、施設の維持管理にかかる経費の不足分は市(税金)で補うこととなります。このことから、同じ費用でも利用者を増やす⇒利用者が増えれば収入が増える⇒収入を増やすことでサービスを高める(好循環)となるよう、効率性を高める必要があります。